

高槻病院 新生児セミナー

2023 開催決定!

# 新生児専門医を 目指すあなたに

2023 年

6/24(土) 13:00~15:30

参加費無料!

ZOOM  
ウェビナー開催

## 1. PPHNの診断から治療まで ～超早産児と成熟児 PPHNの違い

PPHN（新生児遷延性肺高血圧症）は比較的臨床現場でよく遭遇する疾患です。それだけに正確な診断や治療方法を理解しておかなくてはならない疾患です。今回は基本的な PH の診断方法や治療についてと、さらに、超早産児と成熟児での考え方の違いについてお話する予定です。



新生児科 主任部長  
池上 等

## 2. 小児外科疾患から学ぶ 新生児内科管理

NICU では小児外科疾患と会うことは少なくありません。中には横隔膜ヘルニア・腹壁破裂・食道閉鎖症といった出生すぐの内科管理が赤ちゃんの予後を左右する病気もあります。小児外科疾患を診療する上で大切な内科管理のポイントと、そこから学ぶことができる新生児管理を実際の症例を元に紹介します。



新生児科 医長  
岸上 真

## 3. 臨床研究を根拠とする 新生児黄疸管理

黄疸管理の目的は光療法をすることではなく、ビリルビン脳症の予防です。遺伝子多型、母乳、血液ガス TB、経皮ビリルビン、UB、直接ビリルビン、生後1週間以降（退院後）の光療法基準などを keywords に高槻病院の早産児・正期産児黄疸管理の実際を紹介します。



新生児科 主任部長  
片山 義規

## 4. 当院における超早産児の 呼吸管理方法

慢性肺疾患による肺のダメージをいかに減らすかは早産児管理において重要なテーマです。当院でも慢性肺疾患が多く、よりよい呼吸管理を目指して試行錯誤している現状です。今回は一般的な慢性肺疾患についての知見と当院における呼吸管理の実際をお伝えし、皆様と議論できればと思います。



新生児科 医長  
長坂 美和子

対象

新生児専門医取得を  
目指す若手医師

(新生児専門医、指導医の先生方も  
ご参加下さい)

お申込方法 **先着500名様**

右記のQRコードまたは下記URL  
へアクセスし、申し込みフォーム  
に必要事項をご入力ください。

<https://forms.office.com/r/mGxircNTBH>



申込締切

**6/11**  
(日)

※参加申し込み後、後日ZOOMウェビナーのURLをお送りします。

会費 無料

**3** TAKA General Hospital  
社会医療法人愛仁会  
高槻病院

<主催・お問い合わせ先> 高槻病院 新生児事務局  
tgh.shinseiji@ajinkai-group.com